

災害時は、症状の重さにより 受診する医療機関 が異なります

医療機関は重症者の治療を優先します。判断目安を参考に、「のぼり旗」のある医療機関を受診してください。

港北 災害医療 検索

重症度	判断目安の一つ	受診先	診療中
重症	負傷などで歩行できない、生命に危険がある(脈が触れない、手足が冷たい、大出血)	災害拠点病院へ 横浜労災病院など 市内計13か所	横浜市
中等症	負傷などで歩行できない(重症者以外)	災害時救急病院へ 菊名記念病院、日吉病院(精神科のみ)など 市内計100か所	横浜市
軽症	負傷などしていても歩行できる	近くの診療所へ	
極めて軽度の負傷	皆さんの自助・共助による応急手当て		

● 問合せ 区役所事業企画担当 ☎540-2360 fax 540-2368

探そう! 見つけよう! 子育てのヒント! わくわく子育て広場



昨年の様子

区内認可保育所が合同で行う育児支援イベントです。(事前申込不要)歌や体操、手作りおもちゃなど、楽しい催しをたくさん行います。保育所のおやつを試食できるコーナーもあります。

日時 9月2日(土) 10時~14時
会場 港北公会堂・区役所(健診会場)
当日直接会場へ
対象 未就学児と保護者

● 問合せ 区役所保育担当 ☎540-2280 fax 540-2426

ラグビー 応援コラム 第1回

横浜国際総合競技場が
ラグビーワールドカップ 2019™の舞台に

蹴って、走って、 抱えてトライ

2019年、日本で初めてラグビーワールドカップが開催されます。区内にある横浜国際総合競技場でも、世界一を決める熱い戦いが繰り広げられます。このコーナーでは、大会を盛り上げる区の取り組みを紹介していきます。

慶應義塾大学現役選手とのラグビー体験会を開催

7月2日、区内の小学4~6年生を対象にしたラグビー体験会を、慶應義塾大学日吉・下田ラグビーグラウンドで開催しました。

日本一にも輝いたことのあるラグビーの名門、慶應義塾大学の現役ラグビー選手の協力のもと、選手に持ち上げてもらう「ラインアウトリフト」体験や、タックルバッグへの「タックル」体験などをしました。体の大きな選手と一緒に、初めて触れるラグビーボールの不規則な動きやリフトを体験し、みんな大喜びでした。

▶ラグビー関連記事を11ページにも掲載



体験会の様子



ミズキーもラグビーのユニフォームを着て、ラグビーワールドカップ2019を盛り上げるよ

● 問合せ 区役所生涯学習支援係 ☎540-2241 fax 540-2245

港北区には、横浜F・マリノスがある。

横浜市長選挙の投票を呼び掛けたよ

7月30日の横浜市長選挙のPRと子どもたちにも投票に興味を持ってもらうため、7月8日のサンフレッチェ広島戦で、ミズキーをはじめとするキャラクターの人気投票イベントを行いました。

また、区役所でも齋藤選手のメッセージを放送し、投票を呼び掛けました。



人気投票イベントの様子

1,500人以上の皆さんから投票していただき、ミズキーが見事1位になりました

金井 貢史 選手

HOME
ホーム
ゲーム

J1リーグ 横浜F・マリノス試合日程

日時
◎ 8月13日(日) 19時キックオフ vs サガン鳥栖(ニッパツ三ツ沢球技場)
◎ 8月26日(土) 時間未定 vs FC東京(日産スタジアム)

● 問合せ 区役所地域活動係 ☎540-2234 fax 540-2245



広報よこはま こうほく区版 No.238

編集発行 港北区役所広報相談係
〒222-0032 港北区大豆戸町26-1 ☎540-2222 fax 540-2227

2017年(平成29年)8月号 毎月1日発行

区のデータ 区の人口: 348,553人 世帯数: 166,483世帯 (2017年7月1日現在)

本紙の情報はホームページにPDF版・テキスト版(オープンデータ)を掲載しています

港北区 検索



広告